

(8) 会 場

前日 (7日)	<ul style="list-style-type: none"> 東北六県学校保健連絡協議会 (東北)全体運営分科会打合せ (東北)保健主事・養護教員連絡協議会 	会津若松市文化福祉センター 会津若松市城東町14-22 (02422-6-6661)	
第1日 (8日)	<ul style="list-style-type: none"> 全体会 (開会式 シンポジウム 特別講演 講演) (県)分科会打合せ 	会津体育館 会津若松市城東町 194 (02422-7-0111)	
第2日 (9日)	分科会	学校保健・安全	会津若松市文化福祉センター
		学校体育 学校給食	福島県立会津高等学校 会津若松市表町 3-1 (02422-8-0211)

(9) 参加対象

- ① 県内の小学校・中学校・高等学校・盲学校・聾学校・養護学校及び幼稚園の教職員
- ② 学校給食共同調理場職員
- ③ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校栄養士
- ④ 市町村教育委員会、学校保健団体、学校安全会の関係者
- ⑤ PTA会員、その他関係者

(10) 内 容

- ① 特別講演
演 題 「これからの子どもの健康を考える」
講 師 東京学芸大学教授 小野 三嗣
- ② 講 演
演 題 「ゆとりと充実をめざす教育と学校保健」

講 師

文部省体育局学校保健課教科調査官 国崎 弘
③ シンポジウム
主 題 「健康でたくましい児童生徒の育成をめざして」
助言者 文部省体育局学校保健課教科調査官 国崎 弘

司会者 北塩原村立松原中学校校長 渡部 誠一
演 者 保健主事代表 青森県六ヶ所村立泊小学校 高坂美喜雄
保健体育教員代表 岩手県釜石市立釜石第一中学校 長尾 登
養護教諭代表 宮城県立亙理高等学校養護教諭 八鍬 紀子
校長・教頭代表 山形県酒田市立南遊佐小学校 柳田 久男
学識経験者代表 福島県医師会学校医部会長 尾形 茂夫

記録者 会津若松市立城西小学校 教頭 小山 立亥
会津若松市立赤井小学校 教頭 三浦 仁
運営責任者 会津若松市立第五中学校 校長 佐藤 禎重

④ 分科会
体育・保健安全、給食の3部門を16の分科会に分け、それぞれの具体的課題について研究協議する。
内容・助言者・参加者等は次のとおりである。

○ 分科会

項目 部門	班	研究領域	具体的研究課題	問題提起者	司会者	助言者	参加者数
保 健 安 全 全 体	1	保健学習	保健学習を効果的にすすめるにはどのようにすればよいか。	秋 田 県 (小) 栗 城 基 行 (会津高)	佐 藤 雄 喜 (塙中)	山形県(高等学校) 氏 家 仁 (保体)	33
	2	保健指導	保健指導を効果的にすすめるにはどのようにすればよいか。	山 形 県 (小) 渡 辺 孝 子 (喜久田幼)	菅 野 茂 樹 (清水小)	岩手県(教委) 三 瓶 善 治 (森合小)	130
	3	性に関する指導	性に関する指導を効果的にすすめるにはどのようにすればよいか。	青 森 県 (中) 青 森 洋 子 (相馬鹿島小)	伊 藤 二 郎 (裏磐梯小)	宮城県(中学校) 久間木 秀雄 (小名浜西小)	68
	4	精神衛生	精神衛生活動を効果的にすすめるにはどのようにすればよいか。	富 城 県 (高) 高 木 はつ江	坂 本 和 夫 (八沢小)	秋田県(教委) 大 堀 重 男 (竹田分校)	105
	5	健康診断	健康診断を適正かつ効果的にすすめるにはどのようにすればよいか。	(伊南小)	兼 子 四 郎 (西山中)	岩手県(小学校) 田 代 隆 一 (学校歯科医)	52
	6	環境衛生	環境衛生活動を効果的に推進するにはどのようにすればよいか。	岩 手 県 (中) 増 子 孝 (郡山北工高)	佐 藤 暹 (小野高)	青森県(高等学校) 森 川 恒 雄 (学校薬剤師)	49
	7	学校保健委員会	学校保健委員会の活動を積極的にすすめるにはどのようにすればよいか。	青 森 県 (小) 稲 垣 知 安 (矢祭中)	矢 沢 喜 八 (新郷中)	秋田県(中学校) 村 田 吉 三 (吾妻中)	74
	8	学校安全	学校安全に関する指導と管理を効果的にすすめるにはどのようにすればよいか。	秋 田 県 (高) 二 瓶 章 (城西小)	増 田 三 郎 (白岩小)	宮城県(教委) 塙 武 (須賀川二高)	43
体 育	9	幼稚園	遊びをとおして、よい動きを養うにはどのようにしたらよいか。	池 亀 篤 子 (飯豊小) 金 子 町 子 (若松三幼)	渡 辺 豊 (下郷中)	原 市 郎 (本名小) 坂 本 迪 郎 (県南)	27